

寺石資料Ⅲ (1/2)

番号	頁番号	拓本鏡名・添付資料名	記述内容	鏡の拓面法量 ・資料の法量 (単位 c m)	備考
1	4	『古鏡譜』	「古鏡譜(角印) 杜山藏書(角印) 土佐志料」	縦24.3 横16.6	
2	4		「(角印) 本邦古俗尊鏡凡貴人祭時柱之樹枝 時併刀剣珠玉等埋之今畿内古墳 所出古鏡大率此類也然而按其製作 為漢晉鏡本邦鑄鏡始乎神代而其 品極少平安朝以後風俗一變亦不用葬儀 鎌倉室町以後其作益多按和鏡之製 皆手法温雅紋様亦取雲物花鳥遺美		
3	4		古雅與彼漢唐鏡敦淳摸茂者自異 為一種典型本譜収土佐國諸家珍藏 和鏡拓本數十枚皆稀世逸品以足充本 邦考古學之參考所題譽言為之序 大正八年冬十二月冬至日 杜山堂主人識(角印)(角印)」		
4	5	目次	「目次 一 佐川 川田信敏氏藏鏡 十面 二、田井 和田次作氏藏鏡 十一面 三、諸家古鏡 (角印) 杜山藏書」		
5	5		「古鏡拓本 大正八年十一月佐川町川田信敏君所贈 杜山堂(角印) 杜山」		
6	6	四獸鏡	「四獸鏡 銘文 尚方作竟真大工 上有山人 兮」右下に「天狗印」	径11.9~12.1 縁高0.6	古墳時代 断面図あり
7	6	梅花文蝶鳥鏡	「鎌倉時代 梅花紋蝶鳥鏡」右下に「天狗印」	径11.1~11.2 縁高0.6	14世紀 断面図あり
8	7	瑞花双鳳鏡	「吉野朝時代 瑞花双鳳鏡」右下に「天狗印」	径11.1~11.3 縁高0.5	13~14世紀 断面図あり
9	7	菊花散双雀鏡	「室町時代 菊花散双雀鏡」右下に「天狗印」	径11.7~11.9 縁高0.7	13~14世紀 断面図あり
10	8	菊格子双雀鏡	「室町時代 菊格子双雀鏡」右下に「天狗印」	径11.7~11.8 縁高0.8	14世紀 断面図あり
11	8	瑞花双鳳鏡	「室町時代 瑞花双鳳鏡」右下に「天狗印」	径12.3~12.4 縁高0.9	14世紀 断面図あり
12	9	菊花散双雀鏡	「室町時代 菊花散双雀鏡」右下に「天狗印」	径8.3~8.5 縁高0.7	14世紀 断面図あり
13	9	三巴紋散双鶴鏡	「室町時代 靱繪散双雀鏡」右下に「天狗印」	径6.5~6.7 縁高0.4	16世紀 断面図あり
14	10	菊花双鶴鏡	「桃山時代 菊花散蓬来鏡」右下に「天狗印」	径9.2~9.5 縁高1.0	16世紀 断面図あり
15	10	亀甲地双鶴鏡	「徳川時代 亀甲地双鶴鏡」右下に「天狗印」	径11.2~11.3 縁高0.6	16世紀 断面図あり
16	11		「和田氏古鏡拓本」	—	
17	11	寺石正路宛 廣瀬都巽封筒	(封筒表面) 「土佐国高知市南新町二丁目四四 寺石正路殿 親展」 (消印京都五條局8.11.24后10-12) (封筒裏面) 「十一月廿四 夜 京都市下京区 豊国神社前 廣瀬都巽」	縦20.4 横8.8	

寺石資料Ⅲ (2/2)

番号	頁番号	拓本鏡名・添付資料名	記述内容	鏡の拓面法量 ・資料の法量 (単位 c m)	備考
18	12	寺石正路宛 廣瀬都巽手紙	(内容は図版頁に記載)	縦18.2 横26.8	
19	13	萩薄飛雀鏡	「萩薄飛雀鏡 其一」	径10.7~10.8 縁高0.7	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
20	13	草花双鳥鏡		径9.8~10.0 縁高0.5	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
21	14	菊薄飛雀鏡	「菊薄飛雀鏡 其三」 < 「□」 > ※	径10.6~10.8 縁高0.6	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
22	14	松喰鶴鏡	「松喰鶴鏡 其四」 < 「4」 > ※	径10.9~11.1 縁高0.5	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
23	15	松鶴鏡	「松鶴鏡 其五」 < 「5」 > ※	径11.0~11.1 縁高0.7	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
24	15	山吹飛雀鏡	「山吹飛雀鏡 其六」 < 「(六)」 「6」 > ※	径10.3~10.7 縁高0.7	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
25	16	山吹蝶鳥鏡	「山吹蝶鳥鏡 其七」 < 「(七)」 「7」 > ※	径10.8~11.0 縁高0.6	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
26	16	菊枝飛雀鏡	「菊枝飛雀鏡 其八」 < 「八」 > ※	径11.1~11.2 縁高0.6	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
27	17	唐草鴛鴦五花鏡	「唐草鴛鴦五花鏡 其九」 < 「(九)」 「上」 「九下」 > ※	径9.0 縁高0.8	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
28	17	萩薄蝶鳥鏡	「萩薄蝶鳥鏡 其十」 < 「一〇」 > ※	径10.9~11.1 縁高0.8	土佐町田井中島経塚出土 12世紀
29	18	湖州六花鏡	「湖州鏡 其十一」	径10.3 縁高0.4	土佐町田井中島経塚出土 銘あるが不明
30	18	寺石正路宛 川田信敏封筒	(封筒表面) 「高知市南新町二丁目 寺石 正路 様 侍史」 (消印 年月日不明) (封筒裏面) 「高知縣佐川町 川田 信 敏」 (青インクゴム印) 消印 高知局8.12.24 后2-4	縦20.8 横8.5	
31	19		「諸家古鏡拓本」		
32	19	寺石正路宛 川田信敏手紙	(内容は図版頁に記載)	縦19.0 横13.1	便箋に透かし
33	20	八葉鏡	「高知市南奉行入町笹村駒太郎蔵」	径7.3~7.5 縁高0.4	
34	20	三巴紋散鴛鴦柄鏡	「吾川郡浦戸村受法寺蔵 秦元親奉納 (足利時代古鏡)」	径9.3~9.5 柄長(7.2) < 柄欠損 > 縁高0.5	高知市浦戸受法寺蔵 亀形紐。柄は途中で欠損。鏡背に巴紋と鴛鴦を配するが、剥落が著しく、文様は明確でない。16世紀
35	21	蓬萊柄鏡	「川田氏蔵鏡」右下に「天狗印」	径8.6~8.8 柄長11.4	川田信敏コレクションか 16世紀
36	22	桐竹鏡	「後陽成天皇 桐竹御鏡 廣瀬氏蔵」	径22.0~22.4 縁高1.2	廣瀬都巽から川田信敏に依頼されたもので、寺石に川田から渡すように指示された拓本。「天正十六年銘」現東京国立博物館蔵

※<>はペンで薄く書かれたもの。